

たんばささやま



卯年 招福

頑張ってる手

年女会員

年頭のごあいさつ



(公社)丹波篠山市シルバー人材センター

理事長 武部 正男

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には、ご健勝にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より丹波篠山市シルバー人材センターに対しまして、会員の皆様はもとより、関係諸機関の皆様には格別のご理解とご支援を賜っておりますことを心から感謝申し上げます。

昨年十一月の超高齢社会国際会議で「日本が目指すべきは健康長寿という個人の幸せの追及が経済社会全体の活力につながる」として、「年齢に関係なく希望に応じて、意欲や能力を発揮できる環境整備が重要である」と発表されました。まさにその活動の一躍を担っているのが、全国にあるシルバー人材センターではないでしょうか。

設立当初、高齢者がその知識、経験、能力を生かしながら社会参加したいとの発想に共感が得られ全国に広がってまいりました。

そして、昨年の兵シ協事業推進大会で、SDGs推進宣言がなされ、我がセンターも賛同致しました。その一つに、シルバー会員自らが就労を通じて生活の質の向上を図り、健康寿命を延ばし、働きがいを持って経済の成長と地域社会の発展に貢献していくがあります。又、地域でのボランティア活動を通して、魅力ある、そして住み続けられるまちづくりを目指して、いくもありません。

今まさにシルバー人材センターが持続可能な社会の実現にとってなくてはならない存在になっていっていると思えます。
会員の皆様が胸を張って誇れる様な組織づくりを、役職員一同本年もまい進してまいりたいと思えます。

どうか会員の皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。
新しい年が皆様にとって実り多い年でありませうようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



理事・監事紹介

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	副理事長	理事長
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	------	------	-----



今年もよろしく
願います

職員紹介



日本の宝石ワクワク都市シティをめざして



丹波篠山市長 酒井 隆明

新年あけまして、おめでとうございませう。
シルバー人材センターの皆様には、ご家族お揃いでご健勝にて
初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、日頃から市民の生活にかかわる様々な分野でお仕事を
していただき、住み良いまちづくりにご活躍いただきありがとうございます。
すことに、心から感謝を申し上げます。

地域の困り事や課題には、皆様のお力が、欠かせないものとなっ
ています。

さて、丹波篠山市は、ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟や
日本遺産の認定など、そのブランド力も一段とアップし、また、最
近ではおしゃれなまちとして、大変注目されています。

歴史的なまちなみや文化、美しい自然や田園風景、古民家のお店
やおいしい食など、年々観光客数は増え、昨年の秋には、十月だけ
でなんと七十万人の観光客にお越しいただきました。

また、ここで暮らしたいという若い世代の方や、工芸・芸術家、新
規就農者などの移住者やUターン者も増えていきます。

これもひとえに、先輩の皆様方が農業やまちなちの魅力を大切に
守ってこられたおかげと感謝申し上げます。

本年も皆様には、農業、子育て、福祉、環境など幅広い仕事におい
て、豊富な知識や技術を生かしてご活躍いただき、日本の宝石ワク
ワク都市シティをめざしたいと願っています。

皆様の益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。

依頼者さんの喜びが シルバーさんの喜びに



丹波篠山市議会議長 小島 政行

新年明けましておめでとうございませう。

丹波篠山市シルバー人材センター会員の皆様にはご健勝にて
新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、丹波篠山市議会に対し格別のご理解を賜り厚く御礼
申し上げます。

さて、昨年コロナ禍から脱却することはかなわず、市民の皆
様方には継続して感染対策を徹底していただいております。

しかし、コロナ禍であっても、地域では感染対策を講じながら
積極的に出来る範囲でお祭りなどの様々な行事を実施すること
ができました。

そして、シルバー人材センター会員の皆様には、コロナ禍の
中、草刈りや見守り、施設管理や工場作業など、多岐にわたって
地域社会を支えていただいておりますことに、感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症への対策が引き続き求められる中
ではありますが、貴センターの会員皆様の生きがいづくりや雇
用機会の提供など、積極的な取り組みを期待いたします。

昨年、市議会では多様な団体様との意見交換として「議員と語
る会」を開催し、貴重なご意見をいただきました。会員の皆様か
らも、更により良い丹波篠山市につながるようご意見等をお聞
かせいただければ幸いです。

結びに、シルバー人材センターのますますのご発展と、会員各
位のご活躍をご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

私の仕事紹介

豊富な知識と経験を活かして活躍している会員さんをご紹介します。

就業内容 草刈り

●会員

一昨年から草刈多紀地区一班に初心者として加えて頂きました。今、八十一歳です。草刈機選び、刈り方、刃の交換、機械の点検、防護具、スパイク長靴の使用に至るまで、基礎から班長さんに教えて頂きながら、里山の休耕田、公園、駐車場、道路などの草刈に参加してきました。草刈現場は、ススキやセイタカアワダチソウ、葛、ヌスビトハギなどが鬱蒼と茂る足元不安定な荒地地や急斜面も多く、常に気を抜かず慎重に作業しています。ベテランメンバーの皆さんの仕事への取り組み姿勢を学びながら追いかけて作業し、終了するとヘトヘトです。ですが、刈り跡の清々しい景色を眺め、依頼された方の喜びの笑顔に接すると、また頑張ろうという元気が湧いてきます。

美しく閑静な里山で草を刈る楽しさも満喫でき、仲間のメンバーの方達の素晴らしい人柄にも触れることが出来て、この丹波篠山のヒトと自然が更に好きになりました。繋がる喜びと信頼を大切に、毎日を過ごしたいと思います。



就業内容 市民センター夜間管理

●会員

丹波篠山市市民センターの夜間管理業務を三人が交代で担当しています。主な業務は、利用される皆さんの貸館業務と閉館業務です。市民センターは多くの方が利用されます。夜間管理の時間帯は、趣味活動で利用される方が多く、部屋から聞こえてくる太鼓の音やダンスのリズムなどに元気をもらっています。市展、市民文化祭、盆栽展などの展示発表も行われます。市の事業説明会などもよく行われます。また、受験勉強に来る高校生もいます。それら多くの皆さんが気持ちよく利用できるよう懇切丁寧な対応を心がけています。



市民センターに勤務する日は、朝から少し凜としている自分がいます。定期的な勤務で生活にメリハリができ、いいリズムが生まれています。この仕事をしていると、時の移り行きを肌で感じる事ができ、この仕事をさせていだいてよかったなと思っています。最後に、シルバー活動を通じてこの頃思ふこと。「充実感？それ、シルバーで実感できるでー」

就業内容 植木剪定

●会員 剪定2B班班長

私たちの班は主に西紀・丹南地区を担当し、市営斎場・工場・寺院・学校・民家等の多様な場所で剪定作業に従事しております。

依頼主様の要望と期待に込められるよう、どの様な植木でも愛情を込め、元気に成長することを願って剪定しています。

目標としている、地域の人人々に愛され信頼される剪定班として日々精進し、成長・進化しております。

剪定に情熱を傾注し、剪定を楽しみ、作業が終了して感じる喜びを仲間の皆さんと共有することが最大の原動力となっています。

今後健康で働ける喜びに感謝して頑張ります。



右から

就業内容 単発就業・家事支援

●会員

私は、シルバーで様々な仕事の経験をさせていただき、楽しくやりがいをもって取り組んでいます。

コロナワクチン接種券の封入封緘作業では、どうすれば楽にスムーズに作業できるのかを考えながら、紙の置き方や持ち方などを工夫しました。この手紙が、市内各家庭に郵送されること、何より職員の方々の負担軽減につながると思うとやりがいがあり嬉しいです。



印刷作業にて

また家事支援では、独り暮らしの八十代男性の夕食作りをしました。依頼者のメニューのご希望を毎回聞きながら主菜・副菜を考え、調味料や手順、コツなど下調べしたメモも準備しました。台所の使い勝手や家電の使い方など、最初慣れるまでは段取りがつかめず大変でした。でも「おいしかった。もう一回作って。」など、いつも優しく声をかけてくださいました。また一緒に、政治経済の話や旅行の話、昔の話などもして、家族の一員のような気分で楽しく仕事ができました。

就業場所 ケンミン食品

●会員



シルバー派遣会員として、一日四時間、週三日程ケンミン食品株式会社に勤めています。四人の会員が二人体制で原料種を開梱し、指定された数を大きなワゴンへ積載する作業をしています。

年を重ねてフレイルにならないように、体を動かす仕事を希望しましたが、女性で務まるだろうかという不安もありました。しかし、会社や周りの方々が優しく指導し、配慮して下さいますので、気持ちよく働かせてもらい、体を動かすことにより、元気に過ごせています。ささやかなことも疎かにしないよう心掛け、自分に与えられた仕事を大切にしていきたいと思っています。そして、今日元気で働けること、働ける場所があることに感謝して、意欲や体力を維持できる間は働かせていただければと願っています。

こんなところでもシルバーパワーがお役にたっています



新型コロナウイルスワクチン接種関連業務と
ワクワク都市クーポン券
商品券配付事業に大きく貢献

市の依頼で令和三年より新型コロナウイルスワクチン接種に係る多様な業務を行い、令和四年も多数の会員が就業しました。

派遣事業では引き続き、ワクチン接種会場での受付案内業務とワクワク接種記録システムへの読込作業に従事し、有用な人材となりました。

また、三〜四回目のワクワク接種が進められ、接種券の封入・封かん作業の依頼を十一月までに十二回受注し、延べ二百四人

が就業しました。回数を重ねる会員も多く、手際よく作業が進められるようになり、市健康課の方には大変感謝していただきました。

更に、市内経済の活性化と市民の生活応援、マイナンバーカードの普及促進を図り「ワクワク都市クーポン券・商品券引換券」が市民に配付されましたが、その封入・封かん作業も受注しました。四日間で延べ百十一人が就業し、事業に大きく貢献しました。



ワクワク都市商品券引換券封入作業



ワクワク都市クーポン券封入作業



ワクチン接種券封入作業

味間認定こども園で
子供たちの
安全確保にも
一翼を担っています

昨年四月から味間認定こども園で、送迎時の保護者名札のチェック業務を請負しています。朝七時半からの一時間半と、午後三時半からの三時間、門前で挨拶をしながら名札の確認をします。暑い日も寒い日も雨の日も、幼い子ども達を事件・事故から守る大切な業務で、一翼を担っています。



令和四年度 定時総会の開催



新型コロナウイルス感染症の為に一昨年と昨年は書面決議でしたが、令和四年度は三年ぶりに会員が参加する定時総会を開催しました。五月三十日(月)午後一時から四季の森生涯学習センターで、会員三百十名(出席会員八十五名・委任状二百二十五名)による総会となりました。はじめに、入会十年表彰で様他十九名の会員に表彰状を贈りました。来賓として、



祝辞を賜りました。議長には、出席会員の中から議長のもと提案された議事をスムーズに進行されました。

最初に令和三年度の結果報告に続き、令和四年度の計画を報告しました。続いて、次の議案を決議しました。**議案第一号** 令和三年度収支決算並びに監査報告について提出した全ての案件は、原案のとおり承認・可決されました。最後に、**安全就業宣言**を行いました。



- ### 令和四年度重点目標
- ①新規入会会員の拡大と退会の抑制
 - ②就業先提供と就業会員確保
 - ③生活支援事業の推進
 - ④会員の安全の徹底
 - ⑤適正な受託と就業の為の取り組み
 - ⑥広報活動や会員間情報共有をおこなう

安全就業宣言の採択

私たち公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センター会員は知識と経験を生かし社会参加を通じて地域の発展に貢献します。いつまでも仕事を通じて人生の喜びを感じられるよう仲間を作り仲間を支え傷害や物損事故のない就業を目指して活動することを宣言します

入会十年表彰

私たちが公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センター会員は知識と経験を生かし社会参加を通じて地域の発展に貢献します。いつまでも仕事を通じて人生の喜びを感じられるよう仲間を作り仲間を支え傷害や物損事故のない就業を目指して活動することを宣言します

インボイス制度の影響

本年十月から開始される適格請求書等保存方式(以下インボイス制度)は、適正な消費税課税(益税解消)を目的とし、配分金に含まれる消費税の処理が変わる為、当センター事業運営に多大な影響を及ぼします。消費税は、ほとんどの物品購入やサービス提供に対する決済で発生します。発生した消費税は、受け取った消費税から支払った消費税を「仕入税額控除」して納税されます。つまり会員就業にも消費税が発生し、現状は配分金に含まれる消費税を、当センターは「仕入税額控除」により納税していません。

しかし、令和五年十月から「仕入税額控除」が必要とされる適格請求書等を会員が発行できない為、「仕入税額控除」は三年毎段階的に削減され、最終的に「仕入税額控除」は適用されず、配分金の約10%を納税しなければなりません。つまり事業継続の為に納税への原資確保が必要で、その金額はインボイス制度完全実施の令和十二年度で、現状の事務費収入同等の年間約一千万円を想定しています。

この為、新たな納税分負担について当センターで理事会にて協議した結果、全国シルバー人材センター協会の意向に沿い、発注者へ負担いただく事となりました。唯、急激な負担増は受注減少が懸念される事から、過年度剰余金も活用しつつ、事務費率を現状の10%から段階的に約20%まで上げることで、影響を和らげる案を検討しています。

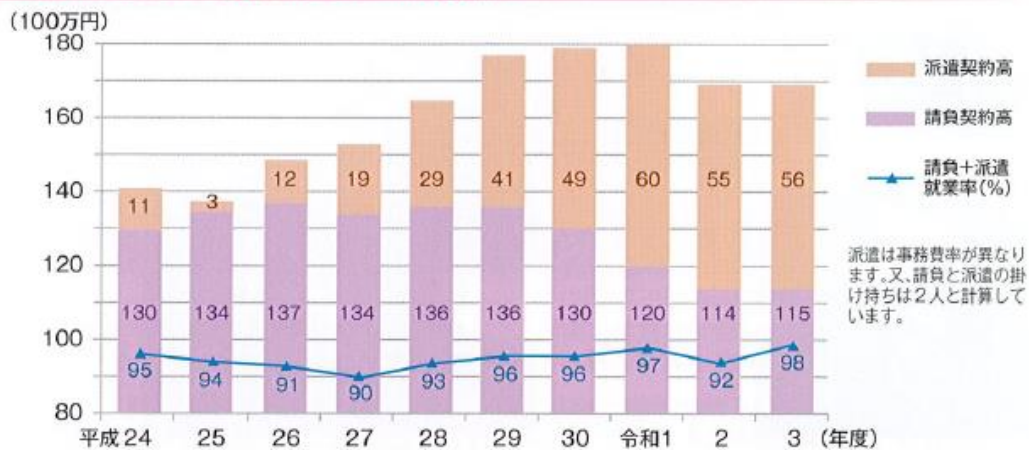
また消費税負担以外にも、正しい証票の発行や管理・処理・保管などインボイス制度による事務処理煩雑化も懸念しています。

丹波篠山市シルバー人材センター10年間の推移

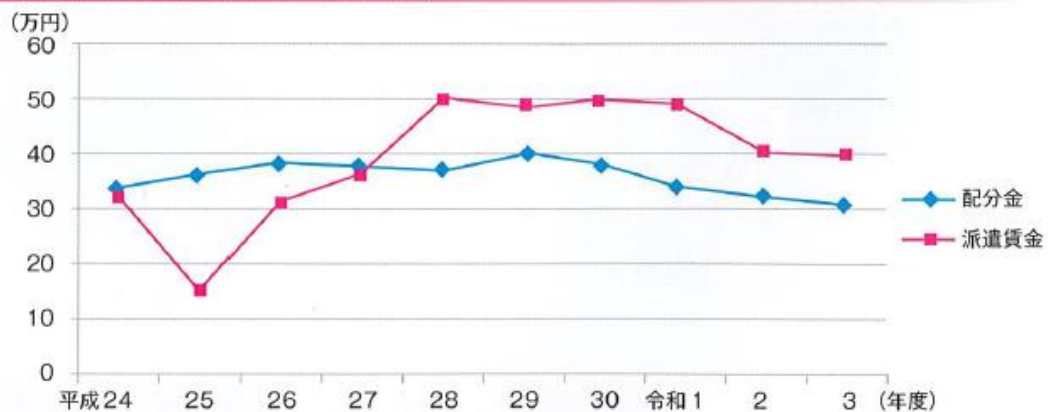
会員数と入退会者数の推移(単位:人)



契約高(単位:100万円)と就業率(単位:%)の推移



配分金と派遣賃金の平均推移(単位:万円)



令和4年11月1日現在の会員数(人)

地区	多紀	城東	篠山	西紀	丹南	今田	合計
会員数	45	31	150	31	154	32	443

令和3年～
令和4年

各種事業のあゆみ

令和3年～4年 健康増進への取組み事業

令和3年度は年間を通じて4回の健康増進を目的とした事業を行いました。基礎体力づくり講習・健康づくり料理講習・城下町名所めぐりウォーキング・転倒予防講習と体力測定といった内容で、体を動かしたり、健康を意識した料理作りをしたりと楽しみながらの講習会になりました。



11/25 健康づくり料理講習



11/30 城下町名所めぐりウォーキング



3/8 転倒予防講習と体力測定

令和3年

11/24-26 植木剪定講習会



1日目は基本的な技術を座学で学び、その後今田支所玄関前の植木を教材に剪定を実習しました。



2日目は丹波杜氏酒造記念館で松の剪定講習を行いました。松が枯れる原因や消毒についても教えていただくことが出来ました。

12/8 笑い文字講座

文字が笑顔のように見える「笑い文字」の書き方を学びました。参加者同士が作品を交換し合い、よき交流の場にもなりました。



12/14 正月用しめ縄・お飾りづくり講習会

会員の〇〇さんとその家族、会員の〇〇さんにしめ縄の作り方を教えていただきました。藁を柔らかくするところからの作業で、各々愛着あるしめ縄が仕上がりました。



2/10 栗の剪定講習

小雨が降る寒い日でしたが、一般市民を含め23名が参加しました。実技では積極的な姿勢が見られ、約20本の栗の木を全て予定時間内に剪定できました。また、7月に結果(実なり)の確認を行い、害虫や消毒についても学びました。



R4.7/12 結果確認

3/17 網戸・障子貼り講習会



午前中は網戸、午後は障子の張替えを教えていただきました。張替えのコツや失敗時の修正方法を学び、家庭でも活用できる実用的な内容でした。



令和4年

7/28 生活支援研修 料理講習会

実習の前に座学で、大切な10食品群を教えていただきました。調理実習では、食材の特性を生かした調理法を学び、就業でも家庭でも役立つ内容だと、皆さんとても熱心に参加していました。



9/7 健康づくり講習



「生活習慣病を知ろう!」というテーマで管理栄養士の先生にお話しいただきました。食事の改善が生活習慣病予防につながるという内容で、食べ物について詳しく教えていただきました。その後、血管年齢測定器を使って現在の自分の血管の状態を測定しました。

社会貢献活動

篠山城跡周辺除草作業で地域貢献!

9/28

シルバーの日奉仕作業



前日の雨で実施が危ぶまれましたが、当日の作業場所の状態も良く、82名が参加し篠山城跡周辺一斉除草作業を行いました。

日頃から、市民の皆様や市の関連機関等から多くのご依頼をいただき、就業機会をいただいていることへの感謝の意味を込めての奉仕作業です。また、地域の方々にシルバーの活動を知っていただくよき機会となりました。

酒井隆明市長からも感謝と激励のお言葉をいただき、作業の励みになりました。

82名の頑張りで作業は順調に進み、お昼前には作業前とは見違えるほど、城跡周辺は美しくなりました。



目標 参加者100名!!

今年こそ100名参加で一斉奉仕作業を行いたいと願っています。除草作業の経験がなくても大丈夫、道具は無くても貸し出します。一人でも多くの参加をお願いします。

役員先進地視察研修

6/17~18

福井県大野市 シルバー人材センターを視察

山間の自然豊かな大野市は城下町でもあり、丹波篠山市と非常に似通った環境にあります。

大野市シルバー人材センターは、16の独自事業と女性会員の活躍が全国的に注目されているセンターです。事務局の方の詳しい説明で、事業の立上げから継続させる要因等、多くを学ぶことが出来ました。

独自事業で営業している、食堂(ねんりん茶屋の一そん)、野菜等の販売所(ねんりんの里)、衣服のリメイク販売(ねんりん工房)、テイクアウトフード(ココの一そん)を見学しました。現場で就業されている会員の方のお話も聞くことができ、大変有意義な視察研修となりました。



R3/12/17

親睦バス旅行



2年ぶりの親睦旅行となり、楽しみにしていた会員さんも多く、80名でのバス旅行となりました。植村直己冒険館を見学し、城崎温泉で昼食、城崎街道海の駅でお買い物。日頃の疲れを癒す楽しい旅となりました。

R4/6/3

親睦グランドゴルフ大会

親睦活動



- 優勝
- 準優勝
- 第3位

天气に恵まれ開催したグランドゴルフ大会。上手く打てればガッツポーズ、横へ逸れるとガックリといったパフォーマンスも見られる楽しい大会となりました。

仲良し夫婦会員のご紹介

これからもお二人仲良く元気で頑張ってください!!

兵庫県シルバー人材センター
事業推進大会

令和4年度兵庫県シルバー人材センター事業推進大会が、三年ぶりに開催されました。当センターから一名の受賞者と、理事長、副理事長、事務局長が出席しました。



この大会では、SDGs推進宣言を行い、シルバー人材センターのSDGsへの取り組み概要の紹介がありました。また、「シルバーコレクション22」と題し、県下のシルバー会員によるファッションショーが行われ、会場は盛り上がりました。

会員十五年表彰



様

事務局からのお知らせ

会員への直接依頼について

- 安全や条件へ配慮して就業を組織的に確保し、会員へ提供するのがシルバー人材センターです。
- 仕事を依頼された場合はセンターの受注を個人で判断せず、センターへ直接依頼いただくように必ずお伝えください。
- センターが提供せず就業された場合は、事故・怪我等が生じても、個人的な仕事と判断し、シルバー保険の対象にはなりません。
- センターの組織を守る為、センターから受けた就業を個人で直接請負わないでください。

令和5年 配分金支払日

月	日(曜日)	月	日(曜日)
1月	18日(水)	7月	18日(火)
2月	15日(水)	8月	16日(水)
3月	15日(水)	9月	15日(金)
4月	17日(月)	10月	16日(月)
5月	17日(水)	11月	15日(水)
6月	15日(木)	12月	15日(金)

新入会員名簿 (令和3年11月2日~令和4年11月1日)

敬称略		敬称略	
地区名	名前	地区名	名前
篠山		西紀	
篠山		西紀	
篠山		西紀	
篠山		西紀	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
篠山		丹南	
多紀		丹南	
多紀		丹南	
多紀		丹南	
東城		丹南	
東城		今田	
東城		今田	

他1名 合計48名

ちょっとイイ話



さん

昨年夏の暑い日、西紀地区草刈班長の〇〇さんが、現場下見をした帰り、山すその道にぐったりと横たわる男性を見つけました。40代ぐらいの男性で、熱中症とみられ意識がもうろうとしていました。そこで〇〇さんは、近所のお家に飛び込み飲み物をもらい、男性に飲ませてあげました。しばらく様子を見てみると、意識もはっきりしてきて「すぐそこの家なので自分で帰る」と言ったそうです。しかしまだ足元がふらつく様子だったので、〇〇さんは近所の方と一緒に肩を組んで男性の自宅まで送って行きました。その場で男性に名前を聞かれた〇〇さんは「名乗るほどの者じゃありません」と言い立ち去りました。

後日男性は、近所の方に〇〇さんがシルバー会員である聞き、「シルバー会員の方に助けられた。感謝を伝えてほしい。」とセンターに来られました。会員さんが人助けをした、心が明るくなるお話でした。

知人や友人へ シルバー人材センター入会を勧めてください。



令和5年の定期入会説明会

場 所：丹波杜氏酒造記念館
 時 間：午前9時～ 約2時間

月	日(曜日)	月	日(曜日)
1月	20日(金)	7月	20日(木)
2月	20日(月)	8月	18日(金)
3月	20日(月)	9月	20日(水)
4月	20日(木)	10月	20日(金)
5月	19日(金)	11月	20日(月)
6月	20日(火)	12月	20日(水)

就業分野

サービス分野

- 家庭内の清掃
- 買い物・食事づくり
- 病院つきそい
- 保育補助
- 高齢者の話し相手
- 見守り



管理分野

- 駐車場管理
- 施設管理
- 貸館管理



軽作業分野

- 施設や公園や催し場の清掃
- 草刈り・草引き(職群班業務)
- 工場内の軽作業(検品、袋詰等)
- 農作業手伝い(黒豆作業、田作業等)
- 片づけ ● 薬剤散布



事務分野

- 宛名書き
- 毛筆筆耕



折衝・外交分野

- パンフレット配布
- 販売受付



技能分野

- ふすま・障子はり
- 大工仕事
- 植木剪定・枝打ち 伐採(職群班業務)
- ペンキぬり
- しめ縄づくり



概ね60歳以上なら、どなたでも入会出来ます。短時間や小日数の高齢者にふさわしい就業と、就業以外の諸行事や諸活動へ参加いただけます。会報を使い知人や近隣へ紹介をお願いします。



安全スローガン

危険予知 しっかり身につけ 無災害

安全委員会から、事故防止へのお願い

昨年(11月末現在)は物損事故が6件発生しました。その中でも、草刈り中の飛び石による車両窓ガラスの破損事故が3件起き、多額な賠償金を支払うことになりました。また、傷害事故では、植木剪定中に1階の屋根から足を滑らせ落下するという事故が起こりました。幸い大きなケガには至りませんでしたが、場合によっては重篤事故につながることもあります。

常日頃から安全意識を高め、危険予知、注意喚起をすることで、事故を最小限にとどめる事は可能です。今一度、危険が潜んでいないかを確認し、気を引締め作業に臨んでいただきますようお願いいたします。

編集者のつぶやき

徐々にコロナウイルス感染症対策が緩和され、昨年は会員の皆さんと接する機会が増えました。私は皆さんと出会う度、よく「手」を見るのですが、会員の皆さんの手は、すこく奥深いものを感じます。

大きく分厚い手の方、指の節がごつごつとした方、しわが深く柔らかい方、皮膚が硬く何でも素手で掴めそうな方...。長い人生で、嬉しい時には手を叩き、悲しい時には涙をぬぐい、悔しい時には握りしめたその手は、その人の生きてきた道を表すのだと思います。色々な事を経験された手なんだなあと思うと、尊く思います。

会報編集委員会
 担当